

令和5年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 都立八王子特別支援学校 学校運営連絡協議会 (全日制課程)
- (2) 事務局の構成
事務局長：主幹教諭 (教務主任) 計1名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長、経営企画室長、主幹教諭 (教務担当) 計4名
- (4) 協議委員の構成
大井 靖氏 (竹早教員保育士養成所 学生部長)
増子 拓真氏 (TASUC株式会社 TRYFULL 教室 最高財務責任者)
遠藤 徹也氏 (八王子市福祉部 障害者福祉課長)
北川 大樹氏 (八王子市教育委員会 学校教育部 統括指導主事)
小池 明子氏 (八王子市子ども家庭部子ども家庭支援センター 館長)
長谷部 建司氏 (八王子市台町3丁目 町会長)
山内 ゆきみ氏 (社会福祉法人武蔵野会 すぎな愛育園 園長)
松丸 渉氏 (八王子市立第七小学校 校長)
大熊 一正氏 (八王子市立第六中学校 校長)
前沢 生恵氏 (都立八王子特別支援学校 PTA会長) 計10名

2 令和5年度学校運営連絡協議会の概要

(1) 学校運営連絡協議会の開催日時、出席者、内容

第1回 令和5年6月21日 (水) 10時00分から11時40分

出席者 内部委員4名 協議委員 10名

内 容：①校長挨拶 ②委員自己紹介 ③令和5年度学校経営計画について ④授業見学
⑤意見交換

第2回 令和5年10月17日 (火) 10時00分から11時40分

出席者：内部委員4名、協議委員10名

内 容：①校長挨拶 ②外部専門員における学校支援の取組について ③授業見学 小学部3
年3組 ④意見交換 ⑤学校評価アンケートについて

第3回 令和6年2月14日 (水) 10時00分から11時30分

出席者：内部委員4名、読書活動推進委員会担当主幹1名、協議委員7名

内 容：①令和4年度学校経営計画報告 ②図書室見学 ③令和5年度読書活動の取組につい
て ④学校評価アンケート結果について ⑤意見交換 ⑥次年度に向けた提言につい
て

(2) 評価委員会の開催日時、出席者、内容

第1回 令和5年6月21日 (水) 12時00分から12時30分

出席者：内部委員3名、評価委員2名

内 容：①学校運営連絡協議会評価委員会実施計画について ②学校評価アンケート項目につ
いて (検討)

第2回 令和5年10月17日 (火) 9時30分から9時55分

出席者：内部委員3名、評価委員2名

内 容：①学校評価アンケート項目について (確認)

第3回 令和6年2月14日 (水) 9時30分から9時55分

出席者：内部委員3名、評価委員2名

内 容：①学校評価アンケートの集計結果について

3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告） 学校への理解意欲、実践

(1) 学校評価の観点

学校が、校長の学校経営計画に基づき、組織として良好に円滑に運営されているか検証・改善を図るために実施した。学校評価に基づき、学校の組織的な活動の現状と課題について明らかにし、継続的な学校経営の改善を実現するとともに、次年度の学校経営計画の策定に生かしていく。

(2) アンケート調査の実施時期・対象・規模

第1回：11月～12月実施

全校児童・生徒 対象：97人 回収：88人 回収率： 90.7%

保護者全員 対象：96人 回収：89人 回収率： 91.8%

全校教職員 対象：43人 回収：43人 回収率： 100%

(3) 主な評価項目

保護者、教職員

- ・教職員アンケートは、学校経営計画を基に大項目4、小項目17を設定し、実施した。
- ・保護者アンケートは、6項目とした。Microsoft アプリの Forms からの回答とした。
- ・児童・生徒アンケートは、授業や学校生活に関わる項目とした。また回答方法は GIGA 端末を活用した。

(4) 評価結果の概要（校長や学校全般への意見・提言内容）

・保護者アンケート

◇項目1「お子様は楽しんで学校に通っていると思いますか。」

➤約97%を超える肯定的な回答をいただいた。

◇項目2「お子様は教員から専門的な指導や支援が受けられていると思いますか。」

➤専門性の高い教育について、約96%を超える肯定的な回答をいただいた。

◇項目3「教職員は児童・生徒の人権を尊重していると思いますか。」

➤約95%を超える肯定的な回答をいただいた。

◇項目4「本校は取組や教育内容について、十分な情報発信をしていると思いますか。」

➤約97%を超える肯定的な回答をいただいたが、自由意見ではホームページの充実を希望する意見が複数あった。

◇項目5「教職員は、児童・生徒の実態に合わせたキャリア教育に関する指導を行っていると思いますか。」

➤約85%を超える肯定的な回答をいただいたが、「そう思わない」「判断できない・分からない」の割合が約14%と少し多い結果となった。

◇項目5「教職員は児童・生徒に対して、お子様のモデルになるような、ふさわしい言葉遣い・身だしなみ・電話対応を行っていると思いますか。」

➤約85%を超える肯定的な回答をいただいた。

・教職員アンケート

教職員からは、ほとんどの項目で8割を超える「達成できた・ほぼ達成できた」という評価が得られた。

・児童・生徒アンケート

GIGAスクール端末を活用し、選択式の回答としたため、多くの児童・生徒から回答を得ることができた。

(5) 評価結果の分析・考察（校長や学校全般への意見・提言）

① 学習指導の充実について

- ・学年内で、個々の児童・生徒のねらいや指導・支援の方法について検討し、共通理解を図るとともに、外部専門家との連携により指導の継続を図っていく。
- ・外部専門家との連携については、研修の充実と活用方法について研究・研修部より計画・発信することによって充実を図っていく。

② キャリア教育について

- ・「高等部卒業後の生活・生き方」を念頭においた各段階で身に付けておくべき力を念頭においた指導内容・方法の共有を行い、小学部から中学部の一貫性のある指導を行う。
- ・保護者向けの研修や進路だより等でキャリア教育について保護者に丁寧に説明していく。

③ 情報発信について

- ・学校ホームページは、学校日記や各種お便りの掲載等、こまめに発信する。
- ・保護者には、マチコミメールを利用してタイムリーな発信を継続していく。

④ 教職員の対応について

- ・電話対応や窓口対応は学校の顔となることを自覚し、不快な思いをさせないよう改善していく。

4 学校運営連絡協議会の成果と課題（学校の自己評価へ反映）

(1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

- ・外部専門家と連携し、アセスメント結果による助言等をいただくことで、障害特性や発達段階に応じた指導の手立ての工夫が定着してきた。

(2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題

- ・今年度も、地域の小・中学校に対して、巡回相談、研修の開催等を行ってきたが、引き続き地域における特別支援教育のセンター校として連携を深めていくとともに、幼稚園・保育園に対しても入学予定の幼児がいる園との繋がりを軸に連携を行っていく。
- また、学校間交流についても、本校の存在を知らない教員や児童・生徒もいることから、今後も積極的な交流を行っていく必要がある。
- ・本校の教育活動を、学校ホームページやお便りなどを通して、保護者や地域に分かりやすく発信していく。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項（学校経営計画へ反映）

(1) 学校運営

- ・引き続き、校内の組織力を高め、児童・生徒が「わかって動く 考えて動く 責任を果たす」力を身に付けられるよう、教職員一人一人の専門性の向上を目指す。
- ・教職員倫理要綱や倫理要綱に基づく行動指針のスタンスを踏まえ、児童・生徒を個人として尊重し、生活年齢に応じた関わり方や指導、支援の方法等について共通理解を図る。

(2) 学習指導

- ・児童・生徒一人一人の障害の程度、能力、特性等、実態を的確に把握し、外部専門家と連携し、学校全体で、個に応じた指導の充実を図る。
- ・ICT機器を取り入れ、デジタル技術を活用した分かりやすい授業を進める。

(3) 特別活動

- ・小学部から中学部までの系統性のある行事計画をたてていき、児童・生徒の主体的に考え、学び、行動する力を育成する。
- ・自己選択・自己決定する機会を積極的に設け、自分の行動に責任をもたせる指導を行う。

(4) 生活指導

- ・児童・生徒が安心・安全な学校生活を送るために必要な学校の環境整備を進める。
- ・挨拶、身だしなみなどの基本的な生活習慣を確立し、ADLの向上と生活年齢を踏まえた規範意識の醸成を図る。

(5) 進路指導

- ・「高等部卒業後の生活・生き方」を念頭においた各段階で身に付けておくべき力について学年で検討する。
- ・進路指導だよりや研修を通して都や地域の動き、キャリア教育について等、保護者に情報を発信する。

(6) 健康・安全

- ・学校保健安全計画に基づく個別・集団に向けた保健管理・保健教育の充実を図る。

6 「学校が良くなった」と考える協議委員の割合

協議委員人数 10人

学校運営連絡協議会協議委員のアンケート集計結果（回収：10）

「今年度の学校評価において、「学校が変わったか」について」

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
9	1	0	0	0	0	0

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

- ・なし

8 その他

- ・なし